

四月二日

只今九時、モノレール車中。羽田第二ターミナル65⁵ゲートでANA249便を待つ。そう言えば雲の上は久し振りだな。十二時十分福岡空港着。Oさんと空港内で昼食。十四時カンサイ本社で竹内土建と打合わせ。十五時、アトム工事部長と打ち合わせ。十七時、浄水、現場。解体屋さんと打合わせの予定だったが、打ち合わせる前に問題解決。マ、要するに何がしかの金銭の問題であったのだが、現場に乗り込んだら、相手の姿が見えなくなっていたという感じだった。余計なトラブルは回避できた。十八時迄、キッチンで打合わせ。キッチン設計の専門家と。十九時過まで。二〇時終了。春吉橋近くの、まめ丹で夕食。二十一時半迄食事。いつもながら、まめ丹のお母さんの立居振舞いに心和む。二十二時博多駅前、都ホテルにチェックイン。研究室OBの高木君には連絡できなかった。マ、あわただしい一日ではあった。明日はもつとあわただしい一日になる予定。李祖原より研究室に連絡あったようだが、蔡さんしか居らず、要を得ない。

四月三日 日曜日

時間がヒューヒュー音を立てながら吹き過ぎてゆく感あり。本格的な事が何も出来ていないからだろう。八時前広島の本木君と連絡。今夕、博多で会う事を約す。本木君に色んな頼み事をしてある事もきちんと全体の中に位置づけなければ。ウェブサイトをどう動かしてゆくかで全体が認知できるようにするつもりなのだ

が。八時ホテル二F和食レストランで朝食。九時半下関山下建設打合わせ。十一時福岡、西田建設企画。昼食は一蘭ラーメン。九州竹中工務店の下の暗いところ、若い人に人気あるらしい、私はこの味はハッキリ、好みではない。単純に辛過ぎる。自分で味を選択するような気分になるところが、オタク的人間には良いのだろう。十三時咲田建設。十五時安川工務店。十六時過、松尾建設マーベックと打合わせ。本木君来。厚生館モニユメント他の打合わせ。十九時前、ザ・ハウスOFパシフィックなる、アジア風アーバンリゾートレストランで食事。料理の味はマアマアで良かった。福岡はこういうところで頑張っているんだ。二十一時過、本木君、Oさんとお別れ。都ホテルに戻る。少々疲れた。一人ホテル内Barで、ドライ・マティーニ。二杯目は注文つけたので、マアマアの出来になった。二十二時十五分、617号室に戻る。ベッドに倒れ込む。すぐ眠りに落ちた。

四月四日

ホテル内八時朝食。九時一〇分チェックアウト。九時三〇分三菱電機打合わせ。十一時前竹内土建の住宅見学。十二時前、芸工大近くのボンジュールなる妙なフランス的学生食堂風レストランで昼食。マ、学生風味であったが、頑張っているレストランだ。隣席の女学生に声を掛けられる。今日はこれで見知らぬ人に声を掛けられるのが三度目であり、自分が何日か前にTVに出ていたのを知る。何かの再放送だろう。十三時咲田建設の住宅見学。これならこの会社はついて来れるかも知れない。

十四時過、福岡空港、十六時半の便を取る。空港内レストランで一人ビールを飲む。この三日間は体も頭も、空中浮遊する位疲れた。十六時、空港内レストランでビールを飲んでる中で、向

かしの席の初老の男のケイタイでの会話に耳を傾けざるを得なかった。つまり盗み聞きという奴。この男はどうやら福岡の瓦職人組合の長であるか、どうか、仕切り屋だろう。福岡には県北、県中央、県南にエリアは別れているが、現在二十七社の、要するに瓦屋さんが存在しているらしい。一社平均十人の職人を持つ。今度の福岡震災で、屋根の修復が目前の課題になっているようだ。

この人物はこれから名古屋に飛び、多分、三州瓦のマテリアルと職人の調達に行く途次のようだ。瓦職人の一日の手間は二万七千円、それで一週間、十人工の手間が必要だと、彼は誰かに主張している。赤字を出してまで、災害の修復に協力するのは、どうかと言っている。酒を飲みつつ、天プラをつまみながら、彼は主張している。相手はどうやら新聞社だ。偉いと思った。一生懸命自分の立場から瓦業界を精一杯に守ろうと、アピールしているのが良く解った。この人物が属する瓦業界は、要するに負けの産業界である。どう考えても未来がある業界ではない。しかし、男はそんな事は解っていないながら三〇〇〇人程度なのだろう組合のメンバーの為に手を打とうとしている。人物は現代社会では無名のママに終わるだろうが、しかし、仲々、決然とした良い生き方のように思った。私には出来ない。

職人を束ねて良く闘うのは、こういう度量を持つ人物なのである。只今、十七時半、あと三〇分位で羽田に着陸か。